

## 市立病院からののお知らせ —平成 30 年度インフルエンザ予防接種—

市立病院でのインフルエンザ予防接種は、現在、治療中の再来患者の方に限り受け付けます。受診歴がなく、予防接種のみ希望の方は、他の医療機関をご利用ください。皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

### ■接種期間／11月1日から受付開始します。

※気仙沼市高齢者インフルエンザワクチン予防接種費用助成制度の対象は来年1月31日までです。  
※ワクチン製剤の在庫状況により終了となります。

### ■受付手順／診察の再来受付後、各ブロック受付にインフルエンザワクチン予防接種希望をお申し出ください。検温、予診票記入を行い、診察の結果にて接種となります。

### ■接種料金／1回につき4,250円

(1歳から12歳までの小児は2回目3,040円)  
※気仙沼市高齢者インフルエンザワクチン予防接種費用助成制度の対象者の方は事前に、広報などでご自身の接種料金をご確認ください。

### ■問い合わせ先／

気仙沼市立病院 事務部医事課  
☎22-7100 内線 5221・5229

## ご存知ですか？ ジェネリック医薬品

👉 新薬(先発薬)の特許が切れたあとに、同じ成分でつくられる薬のことです。開発費が抑えられるため、新薬に比べて薬代が安くなっています。

👉 ジェネリック医薬品に切り替えることで、皆さんの薬代の自己負担節約や、国民健康保険財政の安定化につながります。

※薬によっては、ジェネリック医薬品がない場合や治療に適さない場合もありますので、必ずかかりつけの医師や薬剤師に相談してください。

### ■問い合わせ先／市保険課 医療給付係 ☎ 22-6600 内線 376・377・389

「ジェネリック医薬品の差額に関するお知らせ」を年3回(6・10・2月)お送りしています。

- 国民健康保険に加入・35歳以上で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより月300円以上の差額が見込まれる方を対象にお送りしています。
- 切り替えた場合に見込まれる1か月分の薬代の差額が記載されています。

## 子育てほっとサロン 参加者募集

● 日時／11月3日(土)午前10時から正午まで

● 場所／「すこやか」和室

● 対象／子育て中の親子  
(1歳未満のお子さんも参加可)

● 内容／『親子でリトミック♪』

好評につき今年度2回目のリトミック。音楽に合わせて、ダンスをしたり、自由に体を動かしたりして、心と体と感性を育みます。

● 講師／小山紀子音楽教室 小山 紀子 先生

● 参加費／無料(入退室自由)

● 定員／先着20組

※前回未参加の方を優先させていただきます。

● 申込期間／10月16日から前日まで

● 申し込み・問い合わせ先／市生涯学習課  
☎ 22-3442 ☒ kyosho@kesenuma.miyagi.jp



その電話、大丈夫ですか？

**不審な電話にご注意を！**

「保険税や医療費の還付がある。」などと電話をかけ、個人情報聞きだそうとしたり、ATM(現金自動預け払い機)の操作を誘導してお金を振り込ませようとする事例が発生しています。

不審に思われる電話を受けたら一人で判断せず、市保険課、警察などにご連絡ください。

### ■問い合わせ先／

- ・市保険課 ☎ 22-6600 内線 376・377
- ・気仙沼警察署 ☎ 22-7171
- ・警察相談電話 ☎ #9110

市役所や後期高齢者医療広域連合などの公的機関が、電話でATMの操作を指示することは絶対にありません。

## ふるさと再発見

### —気仙沼市の文化財②

国指定重要無形民俗文化財

むろねじんじゃさい

#### 室根神社祭のマツリバ行事



写真提供：一関市役所室根支所

室根神社祭は、奈良時代に紀州熊野大社の御神霊を室根山に迎えたことを記念し、旧暦閏年の翌年10月に行われる特別大祭で、今年は、勸請1300年にあたります。

この祭りのメインイベントとなるマツリバ行事は、祭り3日目の早朝、室根神社から本宮と新宮の両神輿が山を下り、マツリバに設えられた高さ約8メートルもあるやぐら状の仮宮への先着を激しく競い合います。かわいらしい舞姫による舞の奉納や、荒馬やホロ先陣など、鮮やかで勇壮な行列も見事です。

祭りは一関市室根町を中心に、古来のしきたりに従って、代々家々が守り継ぐ神役が分担します。市内阿霄月の藤村家は新宮側の粥献上役、唐桑町舞根の畠山家は御塩献上役として、祭りの重要な神役を務めています。

※今年の特別大祭は、10月26日から28日まで行われます。

#### ■問い合わせ先／

市生涯学習課 文化振興係 ☎22-3442

## まわりばんこで事業を紹介 ぷち 公民館 だより

### 気仙沼中央公民館

#### 「転入奥様のためのけせんぬま講座」

「転入奥様のためのけせんぬま講座」は転勤や結婚などにより気仙沼にいらした奥様を対象に開催しています。気仙沼での暮らしが少しでも有意義なものになるよう、気仙沼のことを知ってもらい、参加者同士の交流によって仲間づくりの手助けになれば、と昭和56年度より開催している歴史ある講座です。

毎年5月から2月まで年9回の講座では、市内の施設見学や、ごみ出し勉強会、魚市場見学や水産加工会社の見学、そば打ち体験などを行っています。

中でも気仙沼ならではの講座が「鰹のおろし方講座」。魚屋さんに捌き方を教わりながら、鰹を丸々1本、みんなでわいわい言いながら捌いて、『お刺身』や『たたき』にさせていただきます。そりゃ〜もう、最高！



私も  
ハマってます



「転入奥様のための  
けせんぬま講座」  
参加者

和田 ひとみさん  
(表松川)

鰹が大きくて立派で、「さすが気仙沼！」だと思いました。講師の先生は、易々と鰹を捌いていましたが、いざ自分でやってみると全然出来なくて、手こずりました。みんなで教え合いながら捌くことが出来て、楽しかったです。捌いた鰹は、鮮度がよくて美味しかったです！

■問い合わせ先／気仙沼中央公民館 ☎22-6760